



迎春

環境都市あきる野



森っこサンちゃん

郷土の恵みの森づくりを進めよう

あきる野百景の一つ、高明山・馬頭刈山周辺から眺める富士山

高明山は、地元では「光明山」ともいわれ、登山道には高明神社跡へつづく並木道が残っています。さらに馬頭刈山へ向かう途中には富士山の眺望が広がり、関東の富士見百景にも選ばれています。馬頭刈山頂からは大岳山を望むことができます。

謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます



市民の皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年中は、市政に對しまして皆様のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。あきる野市長として、2期目の新年を迎え、その重責に身を引き締めるとともに、潤いと活気に満ちた「環境都市あきる野」を目指して、引き続き全力で市政運営にまい進していく決意であります。

さて、4年前の市長就任以来、「行政力」、「地域力」そして「地域経済力」の3つの力の強化を図ることをまちづくりの基本指針として、様々な施策に取り組みしました。「行政力」につきましては、行財政改革に積極的に取り組み、その成果が現れてきております。また、「地域力」、「地域経済力」につきましても、防災・安心地域委員会や各地域の活性化戦略委員会など、市民の皆様との協働による取組が着実に図られてまいりました。

昨年は、東日本大震災や台風により、各地に想像を絶する被害もたらされ、防災の重要性を改めて実感いたしました。幸い本市では、各地域の自主防災組織をはじめ、防災・安心地域委員会との協働により、様々な防災活動、地域防災リーダーの育成や高齢者の見守り活動など、安全な地域づくりが着実に進められ、その地域力を大変強く思っております。

2期目の任期となる平成27年には、あきる野市が合併から20年という節目の年を迎えます。この晴れの成人式を迎えるためにも、あきる野市の将来都市像である「人と緑の新創造都市」の実現に向けて、市民の皆様との協働を進めながら、足腰の強い行財政運営を目指してまいります。

年頭に当たり、皆様方のご多幸を祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

あきる野市長
白井孝